

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	陽まわり		
○保護者評価実施期間	2026年3月23日		～ 2026年3月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 14人
○従業者評価実施期間	2026年3月23日		～ 2026年3月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	当事者目線でのご本人やご家族への寄り添った支援。	送迎時やサービス提供記録、さらに面談を通してご家庭と事業所の信頼関係を構築できるよう気を配っている。また利用者本人の気持ちに寄り添い、ご本人が事業所にて無理なく過ごせるよう配慮している。	活動記録や保護者会を通して、事業所の活動内容についてより知っていただける機会を設けていく。
2	一人ひとりに合わせた柔軟なプログラム。	自由あそびを基本とし、それぞれが好きなことを切り口にしながら活動に取り組めるようにしている。「毎週〇曜日はダンス」など、初めから型にはまったプログラムをあえて設定しないことで、その日の利用者の状況に合わせて個別と小集団プログラムを組み合わせるなど柔軟に対応できるようにしている。	より専門的な支援が行えるよう、職員研修や有資格者の採用などを検討していきたい。
3	余裕を持った人員配置と支援充実に向けた毎日のミーティング。	利用者退室後の申し送りと送迎前にミーティングを行うことで利用者それぞれの状況を細かく情報共有している。余裕を持った人員配置を行うことで小集団だけでなく、日々、利用者それぞれに個別での対応も可能となっている。	専門的支援を実施できるよう、環境を整える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用者向けプログラム内容	本人主体でそれぞれが好きな活動に取り組めるようにしているが、同じような内容になりがちである。	新しい課題の提供や全体プログラムの内容を検討していきたい。
2	保護者向けイベント	保護者会やご家族に向けた研修プログラムが提供できていない。	イベントの企画・実施を行っていく。
3	各関係機関との連携	放課後児童クラブや児童館など地域資源との交流、また医療機関との連携が乏しい。	どのような形で接点を持てるか検討していく。